令和2年6月12日

保護者様

天草市立五和小学校
校長 荒木 秀志

夏場のマスク着用についてのお願い

初夏の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、現在、新型コロナウイルス感染症対策として、登下校、学習中、スクールバス利用時等では、子供たちにマスク着用を義務づけています。しかし、体育の時間、休み時間の外遊びでは、熱中症予防として、マスクをしなくてもいいことにしております。

そこで、今後、検討が必要なこととして、夏場の高温の中での徒歩での登下校時のマスク着用の件があります。感染症予防としてのマスクが、熱中症の危険と隣り合わせになっております。小学生は大人と違って、気温や体調を考慮してのマスク着脱がとても難しいと思っております。これからの新しい生活様式では、気温、場所等に配慮してのマスクの着脱の指導をしていかなければいけないと考えています。学校では、下記のように指導する予定でおります。これまでに経験したことがない夏場のマスク着用の様式です。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

今後の子供たちのマスク着用について、お尋ね等がありましたら、五和小学校教頭までご連絡ください。(TEL 32-0013)

記

- 1 感染症予防として、マスク着用や手洗い・うがいの指導は今後も基本的に行う。
- 2 学校内、教室での勉強、スクールバス利用時等、これまで同様にマスクを着用する。
- 3 熱中症予防として、夏場の暑いとき、次のような場面では、マスク着用をしなくてもいいこととする。その場合は、会話を控えたり、相手との距離をある程度保ったりすること。(感染症予防でマスク着用を希望する場合は着用してよい)
 - (1) 朝の運動、昼休みの外遊び、体育の時間など激しい運動をするとき
 - (2) 御領、鬼池地区からの徒歩での登下校時の暑いとき
 - (3) スクールバス通学地区では、自宅からスクールバス停まで、及びスクールバス停から自宅までの徒歩での登下校時の暑いとき
- 4 学校内に入るときや相手と会話するときなどの必要時にはマスクは着用し、熱中症予防のために暑いときは外したりする習慣をつけるために、ポケット等に常時、マスクは携帯する。
- 5 英語や国語の本読み、音楽など、口の形や発音を確認しながら学習を行う場合は、透明のプラスチックのマスクを使用するときがある。
(透明のプラスチックのマスクは、学校で児童個人用として購入済み・学校保管)